

財団法人 千葉県教育振興財団(千葉県文化財センター) 研究連絡誌一覧

平成 23 年 3 月 (残部状況 平成 23 年 7 月)

本誌は、当財団文化財センター職員間の学術的交流を主な目的として刊行されている内部連絡誌です。

御希望があれば職員以外の方にも無料でお分けします(郵送の場合、送料はご負担ください)。

申し込み先 普及資料課 043-424-4849

第～号	発行年月	タイトル	著者
1 残部なし	昭和 57 年 10 月	研究連絡誌の創刊にあたって	白石 竹雄
		先土器時代のユニットについて	西口 徹
		奈土貝塚出土の土偶	高橋 博文
		房総半島における方形・円形周溝について	金丸 誠
		カマドその後	谷 旬
2 残部なし	昭和 58 年 1 月	生成期の印手式土器について	小林 清隆
		粗製な器台状脚形土器について	藤岡 孝司
		古代村落と仏教－磁鉢をめぐる人々－	雨宮 龍太郎
		大栄町臼作産皇霊神社の和鏡	岡田 光広
3 残部なし	昭和 58 年 2 月	市原市小谷田八木遺跡の弥生式土器	藤崎 芳樹
		千葉市矢作貝塚出土の紡錘車形石製品について	石倉 亮治
		八日市場市吉田所在の須恵器窯について	土屋 潤一郎
		房総五輪塔小考	斎木 勝
4 残部なし	昭和 58 年 3 月	先土器時代遺物集中個所の広がりについて	川島 利道
		「印手式」予察－型式としての印手式へ－	加藤 修司

4 残部なし	昭和 58 年 3 月	所謂「変則的古墳」に関する基礎的考察	糸川 道行
		真行寺廃寺跡出土の文字瓦	今泉 潔
5 残部なし	昭和 58 年 8 月	「立川ローム層の層序区分」その現状と課題ー下総台地の場合	橋本 勝雄
		千葉県君津市荘台遺跡の弥生土器	小高 春雄
		関東地方の埴輪生産遺跡	萩原 恭一
		千葉県東南部地区における方墳の様相	栗田 則久
6 残部なし	昭和 58 年 11 月	市原市高滝柏野遺跡出土の鳥頭形把手	上守 秀明
		千葉急行線内草刈貝塚で発見されたイノシシ頭骨と焼土堆積遺構について	田井 知二
		「群小区画墓」の終焉期ー所謂「方形周溝遺構」をどう見るかー	渡辺 修一
		内耳土器について	田形 孝一
7・8 合併 残部なし	昭和 59 年 3 月	市原市川焼台遺跡出土の小型銅鐸について	榊原 弘二・山口 典子
		土錘小考ー房総半島における弥生時代の漁撈についてー	岸本 雅人
		佐原市吉原三王遺跡出土遺物について	池田 大助・澤野 弘 岡田 光広・矢野 紀子
		廿五里地名考	鈴木 文雄
		近世の宝篋印塔ー佐原市観福寺塔、市原市龍溪寺塔他ー	斎木 勝
9 残部なし	昭和 59 年 9 月	台地斜面に立地する住居跡群の意味と三つのパターン	西山 太郎
		墨書土器を考える	根本 弘
		縄文時代における「領域」「集落」小考	清藤 一順
		No.6 遺跡(新東京国際空港内)の撚糸文期の資料	宮 重行
10	昭和 59 年 12 月	佐原市吉原三王遺跡出土の墨書土器について	栗田 則久

10 残部なし	昭和 59 年 12 月	雲南青銅器の動物文様	森本 和男
		ローム層の層序区分と分析について	鈴木 定明
		確認調査の適正化について	鈴木 道之助
11 残部なし	昭和 60 年 2 月	加曾利 E IV 式土器小考	山田 貴久
		千葉県谷津台貝塚産魚類のデータ追加	小宮 孟
		古墳時代竪穴住居の構造的変遷と居住空間	渡辺 修一
		近年の理論的動向	森本 和男
12 残部僅少	昭和 60 年 3 月	市原市草刈遺跡出土の有角石斧について	榊原 弘二・土屋 潤一郎 宮城 孝之
		金文からみた中国西周青銅器	薮 淳一
		佐原市大倉発見の平安時代火葬墓について	鈴木 文雄
13 残部僅少	昭和 60 年 8 月	昭和 59 年度研究部「調査記録の保管・活用法の検討」報告	川島 利道・田形 孝一
		有角石斧の新例と若干の考察	宮城 孝之
14 残部なし	昭和 60 年 11 月	千葉県四街道市御山ー 1 遺跡出土の飾大刀の保存処理について	服部 哲則
		八千代市長兵衛野出土の土器について	藤岡 孝司
		「群小区画墓」の終焉(2)ー「方形周溝遺構」における埋葬施設の新例とその検討ー	渡辺 修一
15・16 残部なし	昭和 61 年 3 月	遺構内堆積貝塚のもつ意味についてー有吉北貝塚の一事例の場合ー	上守 秀明
		川焼台遺跡出土の 2 号銅鐸について	相京 邦彦・白井 久美子 金子 進
		有吉北貝塚における中世土壙墓とその出土遺物ー中世初期土壙墓の様相についてー	笹生 衛

17	昭和 61 年 9 月	データベースの作成及びマイクロフィルムの利用法の検討について －昭和 60 年度研究部「調査記録の保管・活用法の検討」の報告－	金子 進
		土壌群を伴う 堅穴状区画について ー台地整形区画に関連してー	伊藤 智樹
		埋蔵文化財の保存処理（昭和 60 年度）	服部 哲則
		研究連絡誌 総目次(1～16 号)	
18	昭和 61 年 12 月	石器群の比較研究に関するノート	新田 浩三
		中津貝塚出土土器の抱える問題点	加納 実
		上総地方の横穴墓について	渡辺 政治
		六通貝塚貝層範囲確認調査	宮城 孝之
19	昭和 62 年 3 月	椎名崎古墳群・人形塚古墳発掘調査概要 ー人形塚古墳旧地表面上の地割線についてー	笹生 衛
		樋爪遺跡の再検討 ー土器生産遺跡の一例ー	小高 春雄
		埋蔵文化財の保存処理（昭和 61 年度）	服部 哲則
20 残部なし	昭和 62 年 9 月	《報告》 千葉市有吉北貝塚北斜面貝層の接状剥離作業	上守 秀明・宮城 孝之
		低湿地遺跡の水浸木質遺物の取り上げ ー借当川遺跡出土の木樋および浜野川神門遺跡出土の鍋敷状製品についてー	金丸 誠・麻生 正信 服部 哲則
		成田市公津原瓢塚 40 号墳出土象嵌大刀の保存処理 ーとくに象嵌表出についてー	服部 哲則
21	昭和 63 年 1 月	戦後歴史教育と考古学 ー千葉県下の高校日本史を中心としてー	古内 茂
		《研究ノート》 千葉県佐倉市木戸場遺跡 A 地点「第 1・第 2 ユニット」から	橋本 勝雄
		遺跡分布図の活用法について	出口 雅人
22	昭和 63 年 3 月	新東京国際空港No.67 遺跡出土の三戸式土器	石橋 宏克
		《研究ノート》 市原市草刈遺跡の方墳群	白井 久美子

22	昭和 63 年 3 月	千葉市荒久遺跡の焼失住居の調査について	小林 清隆・山口 典子
		千葉寺地区鷺谷津遺跡 B 区において検出された合口甕棺墓について	福田 誠
23	昭和 63 年 8 月	《研究ノート》土器型式と集落	加納 実
		東南部地区における古代農業資料	小高 春雄
		昭和 62 年度金属器保存処理実績報告	服部 哲則
24	平成元年 2 月	物井地区出口・鐘塚遺跡出土の垂飾様石製品について	渡辺 政治
		カマド内出土遺物の意味について	小林 清隆
		陝西省岐山県鳳雛甲組建築西周晩期炎上説批判	薮 淳一
25	平成元年 3 月	縄文時代の掘立柱建物跡 ―市原市武士遺跡の成果から―	関口 達彦・加納 実 福田 依子
		物井出土の有角石器について	渡辺 政治
		一本桜南遺跡出土の砂鉄について	郷堀 英司・大澤 正己
26	平成元年 11 月	八千代市井戸向遺跡出土の三彩陶器	大野 康男
		昭和 63 年度研究部「調査記録の保管・活用法の検討」報告	相京 邦彦
		昭和 63 年度保存処理実績報告	服部 哲則
27	平成 2 年 1 月	柄鏡形住居跡小考	西山 太郎
		君津平川線滝ノ口向台古墳群第 9 号墳調査概要	小高 春雄
		四街道市小屋ノ内遺跡出土の土製品について	四柳 隆
28	平成 2 年 3 月	草刈貝塚出土の小玉について	福田 依子
		下片岡(しもかとか)古窯跡の発見について	半澤 幹雄
		《特別寄稿》中学校社会科教育と考古学 ―埋蔵文化財を利用した授業を通して―	加藤 修司

29	平成2年6月	所謂「F類カマド」型の集落(上総西部編)	谷 旬
		武士遺跡におけるいわゆる「方形周溝遺構」について	神野 信・笹生 衛
		平成元年度保存処理実績報告	服部 哲則
30	平成2年11月	古墳の発掘法及び作図法について	雨宮 龍太郎
		八千代市萱田地区遺跡群の歴史時代土器	藤岡 孝司
		飯野陣屋跡出土遺物の新知見(1)	鳴田 浩司
31	平成3年3月	千葉県出土の動物型土製品	四柳 隆
		市原市ヤジ山遺跡第2 黒色帯中の石器群	村木 正記
		八千代市芝山遺跡出土の鋳型について	落合 章雄
		千葉市大北遺跡の畿内産土師器	谷 旬
32	平成3年6月	製鉄遺跡の発掘調査と整理について —千原台地区押沼第一遺跡K地点製錬炉・作業場出土遺物を中心として—	小林 信一
		「古墳の発掘法及び作図法について」を読んで	佐久間 豊
		古墳の発掘	白井 久美子・永沼 律朗
		平成2年度保存処理業務実施報告	服部 哲則
33	平成3年12月	流山市こうのす台第I遺跡採集遺物について	渡辺 修一
		古代匙考	雨宮 龍太郎
		第1回農業考古国際学術会議に参加して	森本 和男
		研究連絡誌 総目次(17~32号)(昭和61年9月から平成3年6月)	
34	平成4年3月	コンピュータによる細石器遺跡の分析	森本 和男

34	平成4年3月	木更津市芝野遺跡における水田跡について	神野 信・加藤 修司 沖松 信隆
		「 <u>堅穴住居</u> 」か「 <u>堅穴建物</u> 」か	渡辺 修一
35 残部なし	平成4年8月	下総台地における立川ローム層の層序区分 ―平成2・3年度職員研修会から―	島立 桂・新田 浩三 渡辺 修一
		千葉県池田古墳群から出土した縄文時代の遺物	小林 清隆
		横芝町山武姥山貝塚出土の縄文晩期浮線文土器群	渡辺 修一
		平成3年度保存処理業務実績報告	服部 哲則
36	平成4年12月	椿古墳群3号墳の調査について	高梨 俊夫
		《資料報告》草刈遺跡の鉄器二題	白井 久美子
		千葉県宇津志野窯跡の分布調査	渡邊 高弘
		西日本のカマド	谷 旬
37 残部僅少	平成5年3月	特集「小櫃川流域の中世遺跡」	
		小櫃川流域の自然と歴史	柴田 龍司
		荒久遺跡の概要	加藤 正信・笹生 衛
		芝野遺跡の概要	笹生 衛・神野 信
		笹子城跡の概要	柴田 龍司
		小櫃川流域における中世遺跡の変遷	笹生 衛・柴田 龍司
38	平成5年8月	茂原街道に隣接した溝跡について	大谷 弘幸
		千葉県水砂遺跡出土の石皿	宮城 孝之
		文字が消える ―出土文字資料の劣化について―	田形 孝一

38	平成5年8月	平成4年度保存処理業務実績報告	服部 哲則
39	平成6年1月	縄文時代後期・関西系土器群の新例 -市原市武士遺跡の成果から(Ⅱ)-	加納 実
		千葉県における低地遺跡調査の展望(その1)	大谷 弘幸・高梨 俊夫
		千葉市内縄文時代遺跡表採の玉	西野 雅人・小林 清隆
		出土水浸木材保存処理完了報告	森 恭一
40	平成6年3月	鳴神山遺跡群出土の文字資料	郷堀 英司
		酒々井町伊篠白幡遺跡出土の土製品について	宮城 孝之
		空港予定地内所在遺跡の名称の変更について	新田 浩三
		文化財情報処理システムのデータコードについて	大野 康男
		出土遺物保管システム I	森 恭一
		研究連絡誌総目次(第1号から第40号)(昭和57年10月から平成6年3月)	
41	平成6年6月	千葉市種ヶ谷津遺跡 -奈良時代の特殊遺物について-	百瀬 幸徳・立和名 明美
		佐倉市飯田中内遺跡出土の資料	四柳 隆
		西上総地域の古道跡 -いわゆる鎌倉街道を中心として-	大谷 弘幸
		鎌倉道と市 -袖ヶ浦市山谷遺跡の成果から-	柴田 龍司
42	平成6年11月	木更津市中越遺跡出土の小銅鐸について	麻生 正信・土屋 治雄 加藤 正信
		栗焼棒遺跡出土の掘立柱建物跡について	半澤 幹雄
		平成5年度 保存処理業務報告	森 恭一
43	平成7年4月	市原市草刈遺跡出土のト骨について	花島 理典・田井 知二 西野 雅人

43	平成7年4月	石塔のあり方から社会の一側面を探る－市原市を対象として－	小高 春雄
		昭和45年に大多喜町森宮で発見された2点の石器について	土屋 治雄
		「文化財情報処理システム」における画像データ	大野 康男
		出土遺物保管システムⅡ	森 恭一
44	平成7年8月	井戸－千葉県内の発掘調査例を参考として－	西山 太郎
		土器の修復	森 恭一
		合成樹脂による土器の復元	城田 義友
		平成6年度 保存処理業務報告	森 恭一
45	平成8年1月	特集「東上総地方の中近世遺跡」	
		東上総地方の中近世遺跡の概要	高田 博
		松尾町中谷遺跡の中近世墓地と集落－中近世における谷津景観の復元－	井上 哲朗
		山武町久保谷遺跡の中近世の墓域について	鳴田 浩司・渡邊 高弘
		東上総の塚について	鳴田 浩司
		東金市ヲフサ野遺跡のシシ穴遺構	半澤 幹雄
46	平成8年3月	去った土、残った土－四街道市御山遺跡の地形－	福田 誠
		穂摘み具の変遷と稲の穂首刈り－市原条里制遺跡出土の鉄製穂摘み具から－	大谷 弘幸
		千葉県旭市足洗出土の有角石器について	蜂屋 孝之
		本埜村角田台遺跡出土の文字資料	猪股 昭善・谷 旬
		横芝町山武姥山貝塚出土の縄文晩期浮線文土器群－補遺－	渡辺 修一
47	平成8年8月	千葉県内の環状石器	蜂屋 孝之
		《研究ノート》集落から村落へ(1)－古代東国村落復元へのアプローチ－	田形 孝一

47	平成8年8月	《実践レポート》 小学校へ出前授業 ー体験「火起こしと縄文土器でアサリ汁」ー	白鳥 章
48	平成9年2月	竈と貯蔵穴 千葉市周辺地域の古墳時代の事例から	小林 清隆
		《研究ノート》 遺跡の分布から読み取れること ー土気緑の森遺跡群を参考としてー	西山 太郎
49	平成9年3月	市原条里制遺跡(県立スタジアム)の調査成果 ー大規模低湿地遺跡の調査方法の検討ー	佐藤 隆・新田 浩三
		大廓式土器の足跡 ーもう一つの東海系ー	高梨 俊夫
		ベッドの製作 I	森 恭一
50	平成9年9月	ウミナシ類の身を取り出す2つの方法	西野 雅人
		記録保存を考えるー記録保存の今日的意義ー	西山 太郎
		研究連絡誌総目次(第1号から第50号)	
51	平成9年11月	北総の猪垣	雨宮 龍太郎
52 残部僅少	平成10年3月	細石刃石核の変形 ー東峰御幸畑西(空港No.61)遺跡細石刃石器群よりー	永塚 俊司
		東京湾東岸域における縄文貝塚と埋葬	高梨 友子
		古墳時代のまつり ー住居出土の石製模造品をめぐってー	黒沢 崇
53	平成10年11月	流山市域の貝塚における貝類組成の変遷 ー三輪野山貝塚の整理からー	大内 千年
		安房の古墳時代祭祀 ー館山市東田遺跡の事例ー	城田 義友・吉野 健一
		鹿島川流域における戦国前期城館の一形態 ー四街道市北ノ作遺跡の調査からー	井上 哲朗
54	平成11年3月	縄文時代早期遺構群の一形態 ー八千代市間見穴遺跡の調査からー	岸本 雅人・綿貫 貴
		遺跡台帳と数値地図の結合(一)	森本 和男
		草刈貝塚出土の叉状腰飾について	西川 博孝
55	平成11年11月	印旛郡白井町野口塚群について	雨宮 龍太郎

55	平成 11 年 11 月	「出前授業」と生涯学習	白鳥 章・竹田 良男 石田 清彦
		報告書の文章	沼澤 豊
56	平成 12 年 3 月	円墳築造の企画性	沼澤 豊
57	平成 12 年 3 月	設立 25 周年記念事業 平成 11 年度出土遺物展 【フォーラム】 「今、古代史がおもしろい」 -出土文字からさぐる房総の古代-	平川 南(基調講演)
58	平成 12 年 7 月	印旛郡白井町野口塚群について(承前)	雨宮 龍太郎
		千葉東南部地区の遺跡群	森本 和男
		印西市馬込遺跡の瓦塔について	沖松 信隆
59	平成 12 年 10 月	円墳の規模と序列	沼澤 豊
		墨古沢南 I 遺跡 -縄文のムラを概観する-	猪股 昭喜
60	平成 13 年 3 月	墳丘断面から見た古墳の築造企画	沼澤 豊
		第 3 回最新出土考古資料巡回展に伴う講演会の記録集	吉野 健一(発表)
		三直貝塚発掘調査中間報告・縄文の大土木工事	堀越 正行(発表)
61	平成 13 年 12 月	房総における管状土錘について	土屋 治雄・高梨 友子
		市原市草刈六之台遺跡の縄文早期貝層 -補遺-	西野 雅人
		酒々井町伊篠白幡遺跡から出土した時期不詳の縄文土器について	蜂屋 孝之
62	平成 14 年 3 月	「研究連絡誌」創刊の頃	白石 竹雄
		平成 13 年度の中央調査事務所における学校利用について	倉内 郁子
		県内出土の木製塔婆	斎木 勝
		縄文時代中・後期のヘラ状貝製品について	西野 雅人

63	平成 14 年 10 月	縄文時代後期の大型住居と舟の線刻をもつ須恵器 ー鹿島台遺跡の調査概要と新資料の紹介ー	白井久美子・小林 清隆
		千葉ニュータウン周辺における縄文時代早期中葉の土器資料 ー子母口式及びその前後型式を中心としてー	小笠原 永隆
64	平成 15 年 3 月	「佛」墨書土器の出土状況 ー印西市南西ヶ作遺跡出土遺物の紹介を兼ねてー	糸川 道行
		多古町五十塚古墳出土の円筒埴輪	斎木 勝
		文化財情報システムのデータコードについて(2)	大野 康男
		普及事業「土器」と古代“宅配便” ー見て・さわって歴史体験ーについて	白鳥 章
65 残部僅少	平成 15 年 8 月	千葉県内における板碑研究の現状と課題	斎木 勝
		三直貝塚の遺構分布と盛土遺構の断面	吉野 健一
		木更津市久野遺跡出土押型紋土器の再検討	小笠原 永隆
66	平成 16 年 3 月	房総における東北系土師器について	木島 桂子
		白浜町沢辺遺跡における古代製塩関連資料	神野 信
		千葉県内出土板碑の諸相	斎木 勝
		袖ヶ浦市山野貝塚出土の骨角器	吉野 健一
67 残部なし	平成 17 年 3 月	袖ヶ浦市上宮田台遺跡の縄文時代後・晩期集落について	沖松 信隆
		鍛冶の場所 ー民族事例にみる鍛冶操業の空間ー	神野 信
		古代東国の交通網 ー古墳時代の局地的道路の復原ー	雨宮 龍太郎
		草刈遺跡を考える ー集落跡関係(1)ー	加藤 修司
68	平成 19 年 3 月	手燭形土製品の新資料と千葉県内の出土例について	蜂屋 孝之
		古代東国の交通網 ー古墳時代の水運ルートの復原ー	雨宮 龍太郎
		墨書土器と赤外線写真 ー墨書土器研究の一側面ー	高木 博彦

69	平成 20 年 3 月	千葉市人形塚古墳のいわゆる地割線について	沼澤 豊
		千葉東南部・千原台ニュータウン内出土の縄文時代石製玉類	小林 清隆
		古代東国の交通網 - 古墳時代の東国主要道の復原 -	雨宮 龍太郎
		栄町龍角寺出土土偶について - 1988 年度調査出土資料から -	安井 健一・佐布 環貴 武内 博志
70 残部なし	平成 21 年 3 月	イボキサゴ - 大型貝塚を形成した小さな貝 -	西野 雅人
		おゆみ野にみる縄文時代の終焉	古内 茂
		おゆみ野の古墳埋葬施設から出土した玉類	小林 清隆
		おゆみ野の古墳群	白井 久美子
		中・近世のおゆみ野	小高 春雄
		奈良・平安時代における 竪穴建物廃棄の祭祀 - 千葉県四街道市小屋ノ内遺跡出土土器群を中心として -	糸川 道行
71	平成 22 年 2 月	中小古墳における形態と規模の企画性	沼澤 豊
		古代東国の交通網 - 大和王権の道 -	雨宮 龍太郎
		香取市域出土の土偶 2 題	安井 健一
72	平成 23 年 3 月	房総半島中央部の横穴墓制	雨宮 龍太郎
		流山市上貝塚貝塚・富士見台第Ⅱ遺跡出土の貝化石 - 縄文人の化石コレクション -	西野 雅人
		関東最南端の北方系細石刃石器群 - 君津市向郷菩提遺跡と袖ヶ浦市東上泉遺跡出土資料の再評価 -	橋本 勝雄
		上宮田台遺跡補遺	安井 健一
		埋蔵文化財行政における文化庁通知等について	加藤 修司

